

休山新道NEWS

国土交通省 広島国道事務所
工務課・調査設計課
Tel:082-281-4131 (代表)

呉市都市部交通政策課
Tel:0823-25-3399

休山新道2期線(長迫地区) トンネル事業及び工事に係る説明会を開催

説明会の概要

休山新道2期線トンネル事業及び工事に係る説明会を行いました。

- 日時：平成28年2月27日(土) 14:00~15:30
- 会場：長迫小学校体育館

説明会では、広島国道事務所より、次の内容について説明し、工事着手にご了解を頂きました。

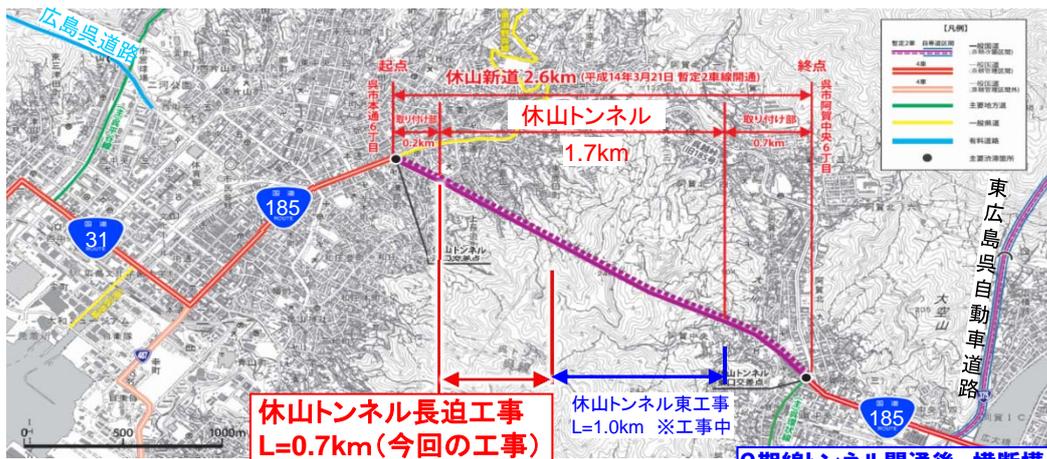
- ①休山新道事業(2期線)について(道路の計画 など)
- ②事業に伴う補償について
(トンネル上部の補償の考え方、工事に伴う井戸・家屋等への影響に対する補償の方法)
- ③トンネル工事の概要について
(工事の工程、施工方法・手順、環境(騒音、振動等)・安全対策 など)



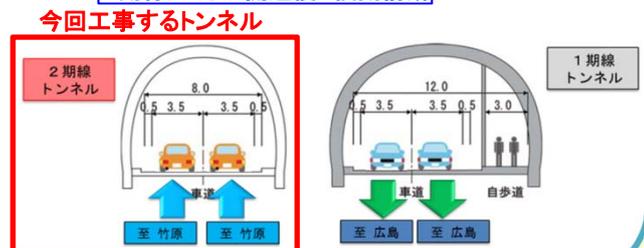
説明会状況

■説明会で頂いた主な意見とその回答(Q&A)は、裏面に載せています。

トンネル長迫工事の概要



- 【工事名称】 休山改良休山トンネル長迫工事
- 【工事箇所】 呉市本通6丁目～和庄町地内
- 【延長】 L=0.7km (トンネル区間)
- 【工期】 平成27年10月15日
～平成29年10月31日(予定)



※現在、対面2車線で開通済み

◆「説明会で頂いた主な意見とその回答(Q&A)」を裏面に載せています。◇

説明会で頂いた主な意見とその回答(Q&A)

1. 工事について

Q1-1：阿賀側のトンネル工事は、どこまで掘っているのか。

A1-1：阿賀側は、坑口から約180mまで掘り進んでいる状況です。
(平成28年2月27日現在)

Q1-2：長迫地区で発破掘削を開始する時期はいつ頃か。

A1-2：現在の予定では、平成29年の春頃に発破掘削を開始したいと考えています。
なお、発破掘削開始の時期は、岩盤の状態などにより変更となる場合があります。

Q1-3：長迫地区の一部では、芸予地震で地盤がすでに沈下している箇所があるので、工事においては、さらに地盤が沈下しないようにしてほしい。

A1-3：騒音や振動の発生をはじめ家屋への影響を抑制する工法を採用しています。
また、計測管理を行いながら細心の注意を払って、慎重に工事を進めます。

2. 事業に伴う補償について

Q2-1：工事に伴う家屋や井戸の影響に関する補償は、事前調査と事後調査の結果を見て判断されるとのことであるが、事後調査の後でもトンネル工事に関係が有れば補償してくれるのか。

A2-1：原則として、トンネル開通後1年以内に申し出て頂いたものについて、調査を行った上で、工事に起因するものと判断されれば、補償について協議させて頂きます。

Q2-2：工事や補償に関する問い合わせや不明な点について、どこにすれば良いのか。

A2-2：広島国道事務所、呉市、工事業者のいずれかに連絡ください。

■連絡先：広島国道事務所

(調査・設計関係)

広島国道事務所 調査設計課 (TEL082-281-4136)

(工事関係)

広島国道事務所 工務課 (TEL082-281-4176)

呉市役所

呉市交通政策課 幹線道路グループ (TEL0823-25-3399)

工事業者

(株)奥村組 休山トンネル工事所 (TEL:0823-27-5751)

Q2-3：将来、建築に関わる環境が変わって今では考えられない地下の利用も想定される。その際には、補償など対応も考えて欲しい。

A2-3：将来、社会情勢の変化等があり、新たな地下利用計画を検討される場合には、トンネルへの影響もあるので、事前にご相談願います。個別に対応を協議させて頂きたいと思っております。

工事の施工につきましては、騒音・振動等の抑制に努め、細心の注意を払って進めてまいります。また、皆様のご意見等もお聞きしながら進めてまいります。

工事期間中は、ご不便やご迷惑をお掛け致しますが、何卒ご理解、ご協力の程よろしくお願い致します。